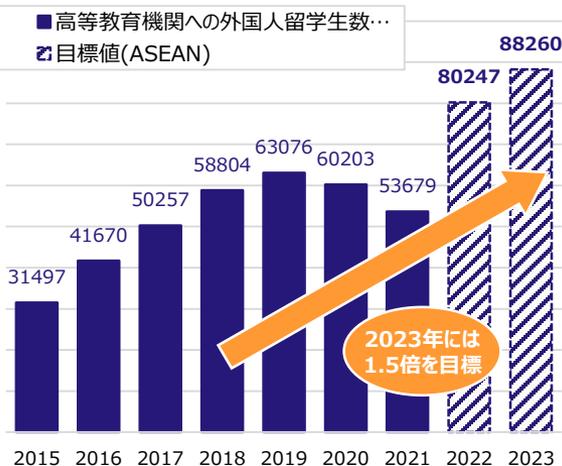


事業概要

ASEANから日本への留学生数を、2023年には1.5倍にするために岡山大学、国立六大学は、オールジャパン体制で留学生の受入を促進

ASEANから日本の高等教育機関への留学生数



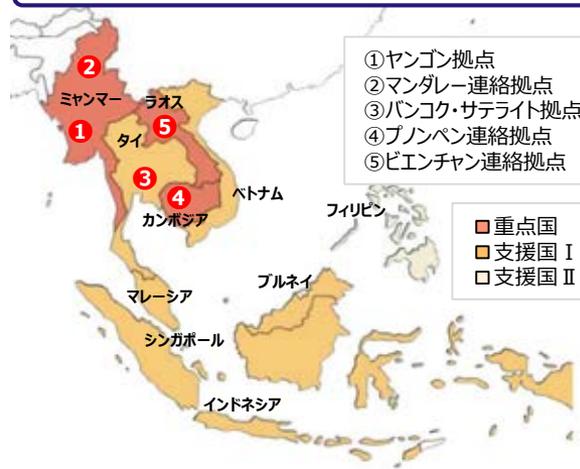
出典：JASSO「外国人留学生在籍状況調査結果」

2022年の取り組み方針

- ◆ ミャンマーでの知見・経験をASEAN諸国で活用
- ◆ オンライン・ハイブリッド・対面による日本留学フェア、各種セミナー（Academic/日本/キャリアセミナー等）を実施
- ◆ 国立六大学*や各協力機関のリソースを活用しより効果的な活動を実施
- ◆ 元日本留学生協会や現地教育機関との連携強化
- ◆ カンボジア連絡拠点・ラオス連絡拠点の活用
- ◆ 留学相談体制の強化・定着
- ◆ 現地スタッフの人材確保およびキャパシティ・ビルディング

*国立六大学：千葉大学、新潟大学、金沢大学、岡山大学、長崎大学、熊本大学

文部科学省日本留学海外拠点連携推進事業ASEAN拠点



これまでの活動実績

2014年から5年間、留学コーディネーター配置事業（ミャンマー）を実施後、ミャンマーからの留学生は約3倍に増加

2014年 1,280名 → 約3倍 → 2019年 3,753名

日本留学の魅力を伝える

◎ JICAオンライン日本留学フェア(カンボジア)共催（2021年10月）

参加者数 113名 参加機関数 10

◎ JICAオンライン日本留学フェア(ラオス)共催（2021年10月）

参加者数 195名 参加機関数 9

◎ オンライン日本留学フェア(ASEAN)開催（2022年1-2月）

参加者数 3,739名 参加機関数 56



◎ 各種オンラインセミナー 68回 6,449名

（ミャンマー 26回/タイ 6回/カンボジア 4回/ラオス 3回/インドネシア 6回/ベトナム 3回/シンガポール・マレーシア 各1回/ASEAN全体向け 18回）

◎ 個別留学相談・問い合わせ対応 年間6,133件

日本留学の具体的な情報提供

- ◆ 拠点事業HPや、Facebook・Instagram等SNSによる日本留学情報発信
- ◆ 日本の大学や教育機関の情報、奨学金情報の収集と提供
- ◆ 現地にリーチ力の高い広告（TV、新聞、ラジオ等）の活用
- ◆ ミャンマー語、ラオス語、カンボジア語版の日本留学冊子配布 など



岡山大学



国立六大学

<関係・協力機関>

- ◆ ミャンマー人材育成支援産学官連携ぶらっとフォーム
- ◆ AUN (ASEAN University Network)
- ◆ 元日本留学生協会
- ◆ 現地の日本関係機関（在外公館、JASSO、日本企業、カンボジア日本人材開発センター、ラオス日本センター）等

キャリアセミナー

キャリアセミナー 3回実施

参加者数延べ 659名



- 東南アジアをはじめ高度外国人材を受け入れている日本の企業、留学経験があり日本の企業・機関等に務めている（務めていた）経験のある元日本留学生・帰国留学生等に協力いただき、日本留学の入口から出口までをフォローすることで、日本留学後の日本への定着促進を目指した。
- 日本の企業へ就職するために必要なビジネス日本語スキルを学ぶための模擬講義、留学生の日本就職事例紹介、日本で働く元留学生の経験談を交えることで日本留学後の就職ビジョンを明らかにした。

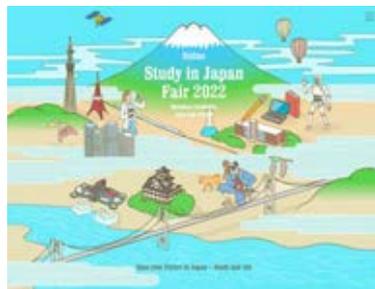
日本留学・就職フェア

◎日本留学フェア（ミャンマー、カンボジア、ラオス&ASEAN） 2022年1月～2月

ミャンマー、カンボジア、ラオス含むASEAN10か国向けにオンラインで開催。フェアは、「Open your Future in Japan - Study and Job」を副題とし、特設ウェブサイトではJETROや日本企業の協力の下、日本留学後の就職を見据えた情報提供を行った。

グループ相談会への参加者数 3,739名

特設ウェブサイト閲覧数 5.4万ビュー



◎日本留学・就職フェア（タイ） 2022年3月

タイの日本留学・就職希望者を対象にオンラインで開催。ウェビナー形式で出展企業を紹介した他、出展企業から日本での就職に関する講演を行い、日本への留学・就職に対する興味を喚起した。また、企業ごとにグループ相談会を設け、留学や就職における具体的な情報提供をした。

出展大学数 21大学 / 出展企業 6社

参加者数 660名



動画

- 日本留学後に日本の企業に就職する（した）留学生に協力いただき、日本留学経験談を交えた日本での就職、就職活動、就職におけるアドバイスを織り込んだ動画を作成、YouTube等に掲載した。

動画数 4

（ベトナム、ミャンマー、マレーシア）



本ぷらっとフォーム参加機関一覧

省庁(4)および関係機関(6)

- 外務省
- 経済産業省
- 独立行政法人日本貿易振興機構
- 経済同友会
- 文部科学省
- 独立行政法人国際協力機構
- 日本経済団体連合会
- 厚生労働省
- 独立行政法人国立高等専門学校機構
- 日本商工会議所

企業(34)

- 株式会社i-plug
- 株式会社移民情報機構
- グローバルバージョンコンサルティング株式会社
- JFEエンジニアリング株式会社
- 大和証券株式会社
- 株式会社トスコ
- 株式会社働楽ホールディングス
- 日本信号株式会社
- フォースパレー・コンシェルジュ株式会社
- 株式会社毎日新聞社
- 株式会社三井住友銀行
- ミャンマー経済・投資センター
- 株式会社アルバイトタイムス
- 株式会社開倫塾
- 株式会社グローバルHRB
- 住友商事株式会社
- 千代田化工建設株式会社
- 株式会社富士
- 日揮株式会社
- ビズキューブ・コンサルティング株式会社
- 株式会社フジクラ
- 丸紅株式会社
- 三菱商事株式会社
- 株式会社アルプス技研
- 株式会社金融ファクシミリ新聞社
- 株式会社高知丸高
- 太陽生命保険株式会社
- 東洋建設株式会社
- 豊田通商株式会社
- 日本航空株式会社
- 株式会社ピース・イン・ツアー
- 古河電気工業株式会社
- 株式会社みずほ銀行
- 株式会社三菱UFJ銀行

大学(27)

- 亜細亜大学
- 岡山大学
- 九州大学
- 国際大学
- 上智大学
- 千葉大学
- 東京海洋大学
- 長崎大学
- 日本経済大学
- 愛媛大学
- 加計学園
- 京都大学
- 島根大学
- 創価大学
- 中央大学
- 東京大学
- 名古屋大学
- 山口大学
- 大阪大学
- 金沢大学
- 熊本大学
- 城西大学
- 拓殖大学
- 東亜大学
- 豊橋技術科学大学
- 新潟大学
- 早稲田大学

只今の
参加機関数は

71!

(2022年4月現在)

ミャンマー人材育成支援 産学官連携ぷらっとフォーム

Myanmar-Japan Platform for Human Resource Development

2022 組織・活動紹介

「オールジャパン体制」で ミャンマーの学生、社会人を対象に 日本への留学から就職まで包括支援します！

共同代表



榎野 博史
国立大学法人岡山大学
学長



渡邊 泰明
三菱商事株式会社
ミャンマー総代表

共同事務局長



横井 篤文
国立大学法人岡山大学
上席副学長 教授

世話人会

[省庁等]
外務省、文部科学省
厚生労働省、経済産業省
および経済三団体

[企業]
アルバイトタイムス、太陽生命保険、大和証券
千代田化工建設、トスコ、フォース/バレー・
コンシェルジュ、三菱商事、三菱UFJ銀行

[大学]
大阪大学、岡山大学、九州大学
京都大学、城西大学、千葉大学
中央大学

目的

日本・ミャンマー間の国際関係の発展に資するため、日本の大学等への留学及び日本企業への就職の促進等を通じたミャンマー高度人材育成支援のための産学官連携協力の枠組みを形成し、情報共有及び情報発信を行うとともに共同事業を創出する。

活動

産学官の連携による情報共有と発信、共同事業、その他ミャンマー人材育成支援のための活動。

求められる五つの柱

現地ニーズの
的確な把握

大学と企業の
共同プログラムの作成

ミャンマー人材と日本企業との
人脈形成・知日人材ネットワークの構築

日本企業への
就職支援

ミャンマー人自身による
人材育成体制の強化



主な取り組み



■ 現地事務所の活用

ヤンゴンとマンダレーの岡山大学日本留学情報センター「OJEIC」を活用し、情報の共有と発信、現地関係機関との連携構築を推進しています。



■ 「総会」「世話人会」

活動報告や今後の活動予定を発表するなど、産学官の協議・情報共有の場として年に数回開催しています。
※2020年7月以降オンライン開催



設立総会(経団連会館) 2016年3月11日開催



世話人会(東京・三菱商事) 年3回開催



総会(田町キャンパス・イノベーションセンター) 2017年3月16日開催

■ 共同事業

留学・就職に関する大学・企業合同フェア、シンポジウム、ワークショップの開催や、国際インターンシップ教育プログラム構築などの活動をしています。



参加企業数11社、
参加者数149名

日本就職フェア(オンライン) 2021年1月23日開催



3年連続で参加者数
1,000名超

日本留学フェア(オンライン) 2021年1月31日~2月13日開催

■ 会員機関等の活動紹介

各会員機関は、日本とミャンマー相互の交流促進・経済活性化のため、合同会議や経済ミッション派遣など、多様な活動をしています。



株式会社
トスコ

ミャンマー人新入社員が現地で日本語教育研修を受けている様子 2019年11月

■ 公式ホームページ

公式ホームページでは、ぶらっとフォームの概要やイベント情報、会員機関からのお知らせを紹介しています。

